

# 第53回（2016年度）鳥取県労働者スポーツ祭典 中部地区大会 実施要項

## 1. 祭典の目的

労働者にスポーツを普及し、労働者の健康増進と体位の向上を図り、地域・職場間の交流の場として、労働者の親睦と産業の振興に寄与することを目的とする。

## 2. スローガン

ゆとり・健康・友情

## 3. 主催

（一般財団法人）鳥取県労働者福祉協議会中部支部  
第53回鳥取県労働者スポーツ祭典中部地区実行委員会

## 4. 後援

連合鳥取中部地域協議会，鳥取県，中国労金倉吉支店、全労済中部共済ショップ

## 5. 種目

軟式野球 ソフトボール バレーボール（男）※女子は県大会のみ  
ボウリング 硬式卓球 バドミントン グラウンドゴルフ フットサル

## 6. 開催日時および会場

競技名	開催日時	会場	申込〆切、抽選等
卓球	6月19日（日） 9:00～14:00	三朝スポーツC 集合8:45 （役員も同じ）	〔申込〆切日〕 6月9日（木） 〔抽選〕 当日行う。
バドミントン	6月19日（日） 9:00～14:00	三朝スポーツC 集合8:45 （役員も同じ）	〔申込〆切日〕 6月9日（木） 〔抽選〕 当日行う。
ソフトボール	7月17日（日） 9:00～ベンチ入 9:30～試合開始 ※予備日 7月24日（日） 会場は同じ	倉吉東高 第2グラウンド 集合8:30 （役員8:00） ※時間開催 チーム集合 試合開始1時間前	〔申込〆切日〕 7月1日（金） 〔抽選〕 7月8日（金） 18:00～ 会場…中部教育会館 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">※雨天の場合、チーム代表者は7:00にソフトボール協会担当者にTEL</div>
フットサル	7月16日（土） 9:00～17:00	あやめ池スポーツセンター 集合8:50 （役員も同じ）	〔申込〆切日〕 7月1日（金） 〔抽選〕 当日行う。 ※対戦表は事前に作成しておく ※支部総会の議案提出が必要
軟式野球	7月30日（土） 9:00～試合開始 ※予備日 8月6日（土） 関金球場	倉吉市営球場 集合8:30 （役員8:00） ※時間開催 チーム集合は 試合開始1時間前	〔申込〆切日〕 7月15日（金） 〔抽選会〕 7月22日（金） 18:00～ 会場…中部教育会館

バレーボール男 (9人制)	8月28日(日) 9:00~14:00	琴浦町農業者 トレセン 集合8:30 (役員も同じ)	[申込〆切日] 8月18日(木) [抽選] 当日行う。
グラウンド ゴルフ	9月4日(日) 9:00~ ※予備日 9月11日(日)	潮風の丘とまり 集合8:45 (役員8:30)	[申込〆切日] 8月25日(木)
ボウリング	7月3日(日) 10:00~12:00	鳥取スターボウル 集合9:45 (役員も同じ)	[申込〆切日] 6月23日(木)

## 7. 抽 選

軟式野球とソフトボールについては、抽選会を行い、事前に組み合わせを決定する。

その他の種目は開催当日の開始式終了後、それぞれの会場で抽選を行う。

## 8. 参加資格

中部地区(倉吉市・東伯郡)に所在する労働組合(支部・分会を含む)・事業団体および企業単位の勤労者で、アマチュア競技者に限る。

※チーム編成にあたっては、単位労働組合が本県全域にわたる場合は、最大限地区単位とするが、中部支部枠での出場に限定する。

## 9. チーム編成(単組ごとの出場チーム数は制限しない)

### ◆軟式野球

監督を含め20人以内とする。

### ◆バレーボール

監督、コーチ、マネージャーを含めて15人以内。但し、選手は12人以内とする。なお、9人のチーム編成ができない場合、それぞれ2名以内で女子若しくは男子選手の出場を可とし、総勢9人とすることができる。ただしその選手は、アタックおよびブロックは行なえないものとする。

具体的にどうということなのか

【15人以内とは…選手が最大の12人そろっている場合を例に】

- ・監督+コーチ+マネージャー+選手12人=15人
- ・監督+コーチ+選手12人(マネージャーを兼務OK)=14人
- ・監督+選手12人(コーチやマネージャー兼務OK)=13人
- ・選手12人(監督兼務1名は必須、コーチやマネージャー兼務OK)

※監督役(単独・兼務)は必要だが、コーチやマネージャー(単独・兼務)は必ずしも必要ではない。

【それぞれ2名以内で女子若しくは男子選手の出場を可とは・・・】

- ・女子7名＋男子2名（アタックとブロック×）
- ・女子8名＋男子1名（アタックとブロック×）
- ・男子7名＋女子2名（アタックとブロック×）
- ・男子8名＋女子1名（アタックとブロック×）

◆硬式卓球

監督・コーチを含めて10人以内とする。人数が揃わない場合は産別単位での参加も可とする。但し、監督・コーチは選手を兼ねることが出来る。

◆ソフトボール

17人以内（監督・スコアラーを含む）とする。なお、DP（打者専門）・FP（守備専門）・RE（リエントリー）も適用する。※女子選手の参加は可とするが、安全性を確認した上で、参加については、チームで判断すること。

◆バドミントン

監督・コーチを含めて10人以内とする。但し、監督・コーチは選手を兼ねることができる。

◆ボウリング

監督を含めて1チーム4人とし、男2人・女2人とする。

◆グラウンドゴルフ

性別を問わず、1チーム4人とする。但し、監督は選手を兼ねることができる。組合OBの参加も可とする。

◆フットサル

職域チームとし、1チーム15名以内（監督は選手を兼ねることができる）とする。性別は問わない。

## 10. 競技規程

- \*各協会・各連盟の2016年度競技規則の規程によることを基本とする。
- \*ユニフォームは統一されなくてもよいが、背番号は通し番号を使用し、同じ背番号の選手が複数いることのないようにすること。

### ◇軟式野球 2016 競技者必携及び、大会特別ルール

2016 公認野球規則、2016 競技者必携及び、大会特別ルールによる。  
(背番号は、監督が30、キャプテンが10 キャッチャー、打者、走者、ベースコーチは常時ヘルメットを着用すること※ヘルメットは各チームで必ず準備する。))

### ◇バレーボール

(財)日本バレーボール協会9人制バレーボール競技規則による。

(背番号と胸番号をつける)

◇硬式卓球

現行日本卓球ルールとその細則による(ゼッケンを着用する)。

◇ソフトボール

2016年度<sup>㊤</sup>日本ソフトボール協会オフィシャルルール及び大会特別ルールによる。キャッチャーはスロールドガード・プロテクター・レガース・ヘルメット、打者・走者、コーチャーは常時ヘルメットを着用(チーム持参)のこと。背番号は0～99とし、キャプテンは10番、監督は30番とする。金属スパイクは禁止。

◇バドミントン

(公財)日本バドミントン協会が定めた競技規則、大会運営規定による。

◇フットサル

JAF2016年競技規則による。ユニフォームは、統一したものでなくてもよいが、背番号については統一すること。

## 11. 試合方法

★軟式野球

制限時間は、1時間45分。7回までとする。5回以降7点差をもってコールドゲームとする。勝敗が決しない場合は、タイブレーク方式により勝敗が決するまで行う。

★バレーボール

競技規則による(3セットマッチ)。

★硬式卓球

11本5セットマッチで行い、1ダブルス・4シングルの5試合とし、第3試合にダブルスをおく得点方法による。ダブルス出場者がシングルスに出場する場合は、1・2番または4・5番に分かれて出場するか、もしくは2人とも4・5番に出場するものとする。

★ソフトボール

制限時間1時間30分。7回までとする。5回以降7点差以上でコールドゲームとする。同点の場合は、8回からタイブレーカーとする。制限時間を超過し、決着しない場合は、抽選とする。

★バドミントン

団体戦とし、3ゲームマッチで行い、男子2ダブルス(女子が入っても可)、女子1ダブルスとする。(主審・線審は相互で行う。)

★ボウリング

4人2ゲーム総得点による。同点の場合は合計年齢の高いチームを上位とする。

★グラウンドゴルフ

1人2ゲームで4人の合計得点によるチーム戦とする。但し、同点の場合は合計

年齢の高いチームを上位とする。

★フットサル

出場チーム数によるが、リーグ戦方式で行う予定。また、一試合における試合時間は、10分ハーフ（ハーフタイム3分）とする。ただし、参加チーム数によっては、試合時間の変更をする場合もある。

1 2. 使用球等（事務局で準備します。）

軟式野球 連盟公認球A号  
 バレーボール 5号球（検定球）  
 硬式卓球 TSP硬球(40mm白) ※プラスチック  
 ソフトボール 公認3号球（ゴム）  
 バドミントン 第1種検定合格球3号ニューオフィシャル  
 フットサル J A F 公認ボール（4号球ローバウンド）

1 3. 参加手続き及び参加費

参加手続き 所定の申込用紙で期日までに、大会事務局へ申し込みする。  
 参加費 申し込みと同時に納入し、棄権した場合でも返還しない。

軟式野球	1チーム	8,000円
ソフトボール	〃	5,000円
バレーボール	〃	5,000円
バドミントン	〃	5,000円
硬式卓球	〃	5,000円
ボウリング	〃	4,000円
グラウンドゴルフ	〃	4,000円
フットサル	〃	5,000円

1 4. 大会事務局【参加申込先】

倉吉市東昭和町286-2 労福協中部支部 Tel 23-7205  
 （連合中部地協内） Fax 23-7206

1 5. 鳥取県大会（地区大会は県予選をかねて行う。）

開催予定日：2016年10月2日（日） 西部地区で開催

\*地区別大会出場チーム数

種目 地区	軟式野球	ソフトボール	バレーボール		卓球	①計
			男子	女子		
西部支部	2	2	4	4	4	16
東部支部	1	1	2	2	2	8
中部支部	1	1	2	2	2	8
計	4	4	8	8	8	32

種目 地区	グラウンドゴルフ	バドミントン	ボウリング	フットサル	②計	合計(①+②)
西部支部	4	4	6	2	16	32
東部支部	2	2	3	2	9	17
中部支部	2	2	3	2	9	17
計	8	8	12	6	34	66

## 16. 事故補償について

登録メンバーは全労済の行事共済に加入させていただきますが、それ以外の補償はありませんので十分に注意してください。

## 17. マナーについて

- ・競技前、競技中の飲酒は決してなさらないでください。競技をされる方にも迷惑が掛かりますし、保険の適用外になります。
- ・お子さん連れの場合は、くれぐれも競技に支障が出ないように配慮願います。
- ・喫煙、飲食等のゴミの始末は責任をもって各チームでお願いします。

# 第53回（2016年度）鳥取県労働者スポーツ祭典 現況報告

1. 開催日時 10月2日（日）

予備日（野球、ソフトボール、グラウンドゴルフ）：10月9日（日）

2. 競技種目および会場

競技種目	開催日	開会式	競技会場
軟式野球	10月2日（日） 予備日10/9（日）	8：30	米子市民球場
ソフトボール	10月2日（日） 予備日10/9（日）	9：00	東山スポーツ広場
バレーボール男女	10月2日（日）	9：00	東山体育館
バドミントン	10月2日（日）	9：00	福米体育館
卓球	10月2日（日）	9：00	湊山体育館
ボウリング	10月2日（日）	9：00	YSP米子ボウル
グラウンドゴルフ	10月2日（日） 予備日10/9（日）	10：00	日野川堰グラウンド
フットサル	10月2日（日）	9：00	米子市民体育館

3. 抽選 県事務局で事前に組み合わせを決定する。

4. 試合方法（2016年度） ※チーム編成、競技規定は地区大会と同様

☆軟式野球

トーナメント方式とし、制限時間は、1時間50分（5回までは行う）、7回戦とする。5回以降7点差をもってコールドゲームとする。但し勝敗が決しない場合はタイブレーク方式とする（ノーアウト満塁からスタートし、1回までとする。決着しない場合は抽選で決定する）。決勝戦は、時間制限なし。

☆ソフトボール

1時間30分。7回ゲームとする。5回以降7点差以上でコールドゲームとする。7回終了時、同点の場合は延長戦として8回からタイブレーカーとする。

☆バレーボール

競技規則による（3セットマッチ）。男女別のチーム編成とする。

☆卓球

11本5ゲームマッチで行い、1ダブルス・4シングルの5試合とし、第3試合にダブルスをおく得点法による。ダブルス出場者がシングルスに出場する場合は、1. 2番または4. 5番に分かれて出場するか、もしくは2人とも4. 5番に出場するものとする。

#### ☆バドミントン

団体戦とし3ゲームマッチで行い、男子2ダブルス（女子が入っても可）とし、女子1ダブルスとする。（線審は相互で行う）。トーナメント戦とする。但し、1回戦は3試合行う。2戦目以降は、2ゲーム先取したチームの勝ちとする。順は、男子、女子、男子で行う。

#### ☆ボウリング

1人2ゲームで4人の合計得点によるチーム戦とする。但し、同点の場合は合計年齢の高いチームを上位とする。

#### ☆グラウンドゴルフ

1人2ゲームで4人の合計得点によるチーム戦とする。但し、同点の場合は合計年齢の高いチームを上位とする。

#### ☆フットサル

予選リーグを行い、上位チームによる決勝トーナメントまたは順位決定戦を行う。試合時間は10分ハーフとするが、状況により変更の可能性あり。

## 5. 使用球

軟式野球	公認A号
ソフトボール	公認3号球（ゴム）
バレーボール	5号球（検定球・カラーボール）
卓球	T S P 4 0 mm（白、プラスチック）
バドミントン	第1種検定合格球
ボウリング	特に定めない
グラウンドゴルフ	特に定めない
フットサル	4号球ローバウンド

## 6. 表彰及び開会

- ・各種目会場でそれぞれ行う。
- ・各種目別、男女別に3位まで表彰。
- ・優勝チームは優勝旗または優勝杯を授与する。但し、持ち回りとする。
- ・鳥取県労働者スポーツ祭典表彰規定に基づき、各種目別に優秀な成績を収めた個人を表彰する。

## 7. 事故補償

応急処置は県大会実行委員会事務局で行うものとする。尚、県大会に参加する全選手には傷害保険に加入（主催者負担）し、その範囲内での補償を行う。